

第31回公安委員会定例会開催状況

1 開催日時

令和6年12月5日（木）13時00分～16時25分

2 決裁事項

(1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

(2) 教育委員会との意見交換会の開催

警察本部から、教育委員会と公安委員会との意見交換会の開催について報告を受け、決裁した。

(3) 苦情の受理

警察本部から、苦情の受理について報告を受け、決裁した。

(4) 請願の受理

警察本部から、請願の受理について報告を受け、決裁した。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

警察本部から、犯罪被害者等給付金支給裁定について報告を受け、決裁した。

(6) 岡山県公安委員会における電子決裁の導入

警察本部から、岡山県公安委員会における電子決裁の導入について報告を受け、決裁した。

(7) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

(8) 特定抗争指定暴力団等の指定期限の延長

警察本部から、特定抗争指定暴力団等の指定期限の延長について報告を受け、決裁した。

3 報告事項

(1) 令和6年度11月補正予算協議額（人件費）

警察本部から、

- 令和6年度11月補正予算協議額は、義務的経費である人件費と一般行政経費である運営費及び事業費を増額するものである。

- 補正内容は、人事委員会からの職員の給与等に関する勧告を受け、月例給について、本年4月に遡及して平均2.71%、額にして平均1万46円を加算すること、期末手当及び勤勉手当について、年間支給割合を0.1月分引き上げ4.6月分とすることから、退職手当費において3,680万9千円、職員給与費において10億1,392万3千円増額するものであり、義務的経費の総額として10億5,073万2千円増額するものである。
- また、職員給与等の改定と合わせて、会計年度任用職員の報酬の単価変更等も行われることにより、警察行政運営費において5,768万円、生活安全対策・地域警察強化費において3,754万8千円増額するもので、一般行政経費の総額として9,522万8千円増額するものである。
- 警察費総額は、6月補正予算を反映した既定予算額が504億3,148万5千円であったが、今回の補正予算が認められた場合、515億7,744万5千円となる見込みである。
- 補正予算の議会上程の日程は調整中である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「インセンティブを働かせ、警察職員のモチベーションが向上するよう、限られた財源を有効に使っていただきたい。

優秀な人材確保という観点からも、勧告に沿って給与を上げることは重要であると思う。」

旨を発言した。

(2) 新型赤色灯搭載車両の配備

警察本部から、

- 聴覚障害者が、視覚により緊急走行時と緊急走行以外の活動時（警ら時等）を判別できるよう、両者で異なる発光方式とする新型赤色灯が搭載された車両を配備する。
- 今年度、警察庁が減耗更新用として調達する車両のうち、小型警ら車（全国420台）及び交通事故処理車（全国99台）に新型赤色灯を搭載し、本県には小型警ら車10台、交通事故処理車2台を配備予定である。
- 今後の方針として、国費調達車両については、小型警ら車、交通事故処理車のほか、新型赤色灯を搭載した無線警ら車や交通取締用四輪車を配備予定であり、県費調達車両についても、国費調達車両の方針に合わせ、令和7年度購入予定の車両から、導入を検討する。

旨の報告を受けた。

委員が、

「良い着眼点であると思う。新型赤色灯の定着状況を見ていながら、意見を集約し、改善を重ねていただきたい。

聴覚障害者の立場から見た見直しであり、素晴らしいと思う。赤色灯の発光の違いを認識できるのかについて、聴覚障害者の意見を聞いた上で、車両配備を進めていただきたい。」

旨を発言した。

(3) 令和7年岡山県警察嘱託犬委嘱式の開催

警察本部から、

○ 11月8日（金）の岡山県警察嘱託犬審査会で合格した嘱託犬10頭及び指導者9人に対し、12月18日（水）、警察本部において、令和7年岡山県警察嘱託犬委嘱式を開催する。

○ 令和7年の嘱託犬は、現在委嘱中の19頭に今回の合格犬10頭を加え、29頭となる。旨の報告を受けた。

委員が、

「出動回数は減少しているが、嘱託犬の重要性は変わらないと思う。県警察直轄犬の出動に併せて、嘱託犬も出動させることで、一定の出動回数を維持していただきたい。

犬の卓越した能力に感心している。今後も県民の協力を得ながら嘱託犬を委嘱し、様々な現場で活躍していただきたい。」

旨を発言した。

(4) 匿名・流動型犯罪グループ総合対策の推進状況

警察本部から、

○ 時代の変化に対応し、組織が一丸となって組織犯罪対策を行うため、警察本部長を長とする全部門横断的体制として、「岡山県警察組織犯罪総合対策推進本部」が平成24年に設置された。

○ 従来の取組重点是、暴力団対策、薬物・銃器対策、国際犯罪対策、犯罪収益対策であったが、匿名・流動型犯罪グループが社会問題化したことに伴い、本年4月、匿名・流動型犯罪グループ対策を新たな取組重点に設定するとともに、本年8月、組織犯罪対策第一課長を司令塔に指定するなど体制整備を行った。

○ 体制強化として、本年10月、組織犯罪対策第一課に実態解明と検挙を推進する専従係を新設したほか、匿名・流動型犯罪グループから犯罪収益を剥奪するため、犯罪収益解明体制を強化した。

○ 今後の取組として、部門横断的な情報収集と効果的な分析・実態解明を推進するための情報システムを整備中であり、令和7年4月に運用開始を予定しているほか、部門間連携による先制的な抑止対策や、取締りターゲットを選定した戦略的な取締りを推進していく。

旨の報告を受けた。

委員が、

「匿名・流動型犯罪グループの対策は全ての部署が関係することとなるため、より一層横の連携を強め、対応していただきたい。

様々な所に匿名・流動型犯罪グループが関わっており、日本中の課題となっている。他県と情報共有しながら、県民が安心できるよう努めていただきたい。」

旨を発言した。

(5) 令和6年度給与改定の概要

警察本部から、令和6年度給与改定の概要について報告を受けた。

(6) 中国四国管区警察局優秀警察職員表彰の受賞状況

警察本部から、中国四国管区警察局優秀警察職員表彰の受賞状況について報告を受けた。

- (7) 令和6年度岡山県警察サイバーセキュリティコンテストの開催
警察本部から、令和6年度岡山県警察サイバーセキュリティコンテストの開催について報告を受けた。
- (8) 岡山中央警察署内山下交番開所式の開催
警察本部から、岡山中央警察署内山下交番開所式の開催について報告を受けた。
- (9) 運転免許更新予約システムの概要
警察本部から、運転免許更新予約システムの概要について報告を受けた。
- (10) 令和6年11月中の小型無人機等飛行通報状況
警察本部から、令和6年11月中の小型無人機等飛行通報状況について報告を受けた。
- (11) 令和6年11月中の公安条例許可状況
警察本部から、令和6年11月中の公安条例許可状況について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和6年12月19日（木）13時30分から開催予定